

すくすく育てみんなの願い

— 出産と育児をめぐるモノがたり —

2015年
10/10 土 ▶▶▶ 11/23 月祝



昔も今も、地域社会の担い手となる子どもの無事な生育を願う民間信仰は市域にひろく見られます。子授け、安産、病除けなど個別の願いに対してさまざまな神仏が信仰されてきました。現代ではすでに見られなくなった信仰もありますが、安産の帯祝いや一歳の誕生日に一升餅を子どもに背負わせる風習は、今も広く見られます。本企画展では、おもに現代から過去へと遡りつつ、こうした出産や育児に関わる民間信仰について、横浜地域での広がりや変遷を探るとともに、現代で直面する産育をめぐる「なぜ」「なに」といった疑問の答えやヒントを、歴史の中に探しにいきます。

キッズスペース (予定)
昭和の子どもなりきりスタジオ
昭和時代の玩具(実物)や復元した洋服を実際に着用写真を撮ることが出来ます。

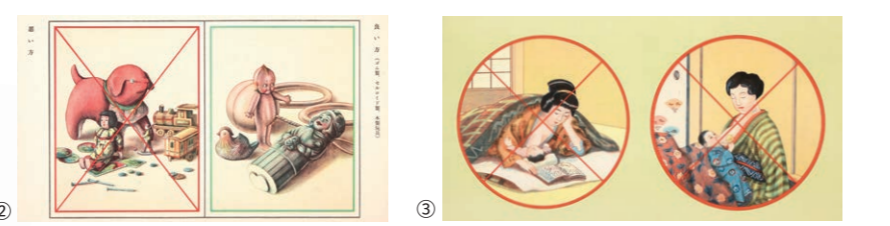


- ①『育児保健図譜』(表紙・当館所蔵)
- ②『悪い乳の飲ませ方』(『育児保健図譜』より)
- ③『乳児の玩具』(『育児保健図譜』より)
- ④昭和初期の乳母車 (川崎市市民ミュージアム所蔵)
- ⑤昭和50年代の馬形乗用玩具 (武部早苗氏寄贈・当館所蔵)
- ⑥木製おまる (横浜市立釜利谷小学校釜利谷郷土館所蔵)
- ⑦大正時代のベビーベッド (中川敦子氏寄贈・当館所蔵)
- ⑧青葉区鉄野のおしゃもじさま (志村吉宗氏所蔵)
- ⑨横浜市指定無形民俗文化財「下飯田のまわり地藏」(横浜市教育委員会写真提供)
- ⑩真福寺の廻り地藏厨子 (真福寺所蔵)
- ⑪昭和期の育児情報誌いろいろ (個人蔵)
- ⑫乳乞絵馬 (影向寺所蔵・川崎市市民ミュージアム保管)
- ⑬布のおしめ (武蔵野美術大学民俗資料室所蔵)
- ⑭育児籠 (武蔵野美術大学民俗資料室所蔵)

展示内容のご紹介

1章 ○○と□□ - くらべて悩む・産育の情報

出産や育児のさまざまな場面で困ったり、悩んだりしたときに私達は「情報」を参考に選択することになります。現代では各種の情報誌のほか、インターネット上にも多くの情報がありますが、こうした情報あるいは選択肢には世相やそれぞれの時代における生活を反映したものもあります。ここでは『育児保健図譜』(昭和5年)の挿絵を中心に、当時の子育てをめぐる情報や暮らしをご紹介します。



2章 産育モノのうつりかわり

本章では、主に戦後から現代に至るまでの、昔ながらの産育にかかわるモノをご紹介します。そうしたモノは、使い終わると親戚や友人などのあらたに必要とする人に譲られることが多く、残りにくい傾向にあります。高度経済成長期、横浜は全国に類を見ないほどに人口が急増し、子どもの数も右肩あがりが増えた時期でしたが、残念ながら当館へ寄贈される産育にかかわるモノも多くはありません。ここでは当館や近隣の博物館等で所蔵する資料を中心に見ていきたいと思ひます。

3章 出産と育児 - 歴史の中にみる願いと悩み -

産科や小児科医療の発達した現代からは想像し難いことですが、江戸時代以前は、いわゆる民間信仰と病気の治療が結びついた時代でした。ここでは出産や病気が人々がどのように向き合っていたのかということについて、資料をひもといてみたいと思ひます。たとえば、現代では四種混合ワクチンの中にも含まれる病気「百日咳」ですが、これにかかると苦しく長い咳が続く、乳幼児にとっては生命を脅かすものとして恐れられてきました。横浜市青葉区にはこの百日咳除けとして近隣の人々から信仰された「おしゃもじさま」があります。奉納してあるしゃもじを借りてご飯をよそい、子どもに食べさせると病気が治るといわれ、ここには信仰の篤さを示すように、実に1,000本を超えるしゃもじが奉納されています。また、横浜市内では子授けや子どもの無事な成長、そして家族の長寿にご利益がある「廻り地藏」という風習が今でも行われています。お厨子に収められたお地藏さまが家族の人に背負われて一軒ずつ家々を巡っていくというこの風習も、おしゃもじさま同様に、医者や薬が身近にない時代から人々に信じられてきた子育てにかかわる信仰といえます。



展覧会オリジナルグッズ 販売中

「子育て」にまつわる横浜地域の風習をわかりやすく紹介した展覧会カタログや絵本を販売いたします。お子様と一緒に、横浜の歴史を楽しく学んでみませんか？また展覧会の開催を記念して、オリジナルグッズを製作いたしました。お子さんやお孫さんへのプレゼントにぜひご利用ください。博物館1階のミュージアムショップ、または通信販売にてお買い求めいただけます。(商品名前の数字は、下の払込票の番号と同じです。)

オリジナル絵本
「よこはまのおしゃもじさま」
「よこはまのまわりじぞう」
上製本・16P・14.8×14.8cm/各850円 2冊セット1,600円(各税込)
※2冊セットは100円お得！(店頭と通販のみのサービスです)

②よこはまのまわりじぞう
横浜市内に今も伝わる「まわりじぞう」という風習をご存じですか？子どもの健康や成長を願う家族の想いをのせて、「まわりじぞう」は今日も家々をまわり伝えられています。

③よこはまのおしゃもじさま
むかしむかし、お医者さんやクスリが身近になかった頃のお話です。病気がかかったわが子を治すため、人々は「おしゃもじさま」にお参りをしたのです。

①展覧会カタログ
A5版・80P/800円(税込)

オリジナルベビーTシャツ
⑧「まわりじぞう」⑨「おしゃもじさま」
サイズ：90センチ(2〜3歳児向け)/各2,800円(税込)



⑩病気除けおしゃもじさまストラップ
「わる風が入るべからず」
1,200円(税込)

⑪復刻 おしゃもじさまの奉納しゃもじ
「わる風が入るべからず」
1,800円(税込)

しゃもじの本場 広島県宮島産「杓子の家」謹製
※⑧〜⑪は数量限定です。初回生産分が完売の際は次回入荷までお時間を頂く場合があります。

横浜のこども達へ絵本を贈ろう！ [ご寄付のお願い]

博物館では、本展覧会の開催を記念して製作した絵本「よこはまのまわりじぞう」「よこはまのおしゃもじさま」の2冊を、横浜市内の認可保育所(670箇所)、幼稚園(263箇所)、認定こども園(18箇所)にプレゼントする企画を進めております。それは、江戸時代以来この横浜の地に伝わる、人々の願いや祈りが込められたこのふたつの歴史のお話を、横浜で生まれ育っていくこども達にこの絵本を通して伝えたいと考えているからです。いただきましたご寄付につきましては、絵本の印刷代金および送料等に充てさせていただきます。本企画にご賛同いただける多くの、皆さまからのご寄付をお願いいたします。

1口800円/お振り込みのべ切 平成27年11月23日(月・祝) ※寄附金のお振り込みには下の払込取扱票または、展覧会場内の専用寄附金箱をご利用下さい。(郵便局の振込手数料のご負担をお願いいたします。)
※個人住民税及び所得税の税額控除を希望される方は、寄附金の使途に「絵本プレゼント」と明記の上、横浜市ふるさと歴史財団の寄附金申込み書をご利用ください。詳しくは博物館までお問い合わせ下さい。

払込取扱票			
00 横浜	口座記号番号		
002900	85231		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円		
0	0		
横浜市歴史博物館			
ご注文内容			
品名	金額(税込) 数量	品名	金額(税込) 数量
①展覧会カタログ	800円 冊	⑥Tシャツ「まわりじぞう」	2,800円 枚
②絵本「まわりじぞう」	850円 冊	⑦Tシャツ「おしゃもじさま」	2,800円 枚
③絵本「おしゃもじさま」	850円 冊	⑩おしゃもじさまストラップ	1,200円 個
④絵本2冊セット	1,600円 セット	⑪復刻奉納しゃもじ	1,800円 個
⑤絵本2冊セット+寄附金1口	2,400円 セット	⑫絵本寄附金1口	800円 口
⑥絵本2冊+図録1冊	2,400円 セット	⑬寄附金	円
⑦絵本2冊+図録1冊+寄附金1口	3,200円 セット	※任意の金額を右欄にご記入下さい	
※合計金額	円	※受取方法	来館引取・着払い郵送
加入者名	おとところ (郵便番号 -)	日	様
通信欄	おなまえ	附	印
ご依頼人	(電話番号 -)	印	

通信販売をご利用の際は、右の払込取扱票にご記入の上、郵便局の窓口またはATMより代金をお振込ください。
※個人住民税及び所得税の税額控除を希望される方は、寄附金の使途に「絵本プレゼント」と明記の上、横浜市ふるさと歴史財団の寄附金申込み書をご利用ください。詳しくは博物館までお問い合わせ下さい。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	002900
	85231
加入者名	横浜市歴史博物館
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
おなまえ	
ご依頼人	様
料 金	円
備考	

この受領証は、大切に保管してください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 第 号)
これより下部には何も記入しないでください。

関連イベントのご案内

◆事前申込み・抽選(往復はがき・WEB申込み)
○事前申込み・先着順(WEB申込み)
無印は申込み不要です

① ◆講演会「今どきの子育てを知って、孫育てを楽しもう! (仮)」
11月18日(水) 13:30~15:00
講師:NPO法人 孫育て・ニッポン理事長 ぼうだあきこ氏
定員150人/会場:講堂/参加費300円
しめきり:11月4日(水)

② ◆担当学芸員による歴史講座
「横浜市域の産育習俗あれこれ」
11月12日(木) 10:00~12:00
主催:青葉区郷土史の会
共催:青葉区役所・横浜市歴史博物館
定員90人/会場:講堂/参加無料/しめきり:10月28日(水)

③ ○育児ママによる育児ミュージカル
「IKUMINS(イクミンズ)」
10月18日(日) 14:30~14:50(14:00開場・全席自由)
協力:育児ミュージカル実行委員会
定員100人/会場:講堂/観覧無料
※本イベントはWEB申込みのみ、先着順受付です。
1申込みにつき4名様まで申込みいただけます。

④ 都筑アートプロジェクト
によるキッズスペース
10月10日(土)~11月23日(月祝)
「キッズスペース ~オバケを描こう!~」
エントランスホール/参加無料
展覧会会期中、エントランスホールに
不思議なキッズスペースが登場します。
自由にあそんでのしめきり:11月4日(水)

⑤ ◆手作りワークショップ
「子どものおまもり・背守りをつくろう」
10月28日(水) 13:30~14:30 しめきり:10月14日(水)
11月18日(水) 10:30~11:30 しめきり:11月4日(水)
講師:NPO法人 孫育て・ニッポン理事長 ぼうだあきこ氏
定員15人/会場:研修室/材料費100円
かつて子どもの魔除けとして着物の背中に縫い取られた「背守り」を
実際に縫ってみましょう。材料は博物館で用意しますが、お子様の肌着や
ハンカチなど薄手の生地をお持ちいただいても結構です。(同室内にお
子様は遊べるスペースを設けております)

⑥ ◆お母さんのための親子デジカメ講座
「ママは今日からカメラマン!」
10月20日(火) 11:00~12:00 しめきり:10月7日(水)
11月19日(木) 11:00~12:00 しめきり:11月4日(水)
講師:立木圭之介氏(Pict.in STUDIO・プロカメラマン)
定員10人/会場:研修室/参加費200円(企画展チケット付き)
お子さんをちょっと上手に撮るためのコツをプロカメラマンに教わり
ます。普段お使いのデジタルカメラ(スマホ・携帯電話は不可)と取り扱
い説明書をご持参ください。もちろんパパ・ママもお申し込みい
ただけます。(同室内にお子様は遊べるスペースを設けております)

⑦ 紙芝居上演「よこはまの
おしゃもじさまとまわりじぞう」
10月27日(火)13:30~
11月8日(日)12:00~、13:30~、15:00~
出演:なつかし亭 岸本茂樹氏 観覧無料
協力:横浜市立太田小学校
「よこはまのおしゃもじさま」と「よこはまのまわりじぞ
う」を紙芝居に仕立て、岸本さんと太田小学校4年生が上演
いたします。

⑧ ◆やってみよう! 演じてみよう!
「はじめての紙芝居」よみかた講座
11月4日(水) 13:30~15:00
定員12人/講師:なつかし亭 岸本茂樹氏/参加無料
しめきり:10月28日(水)
子どものために紙芝居を読んであげたい! という方におすすめで
す。当館の街頭紙芝居イベントでおなじみの、なつかし亭・岸本茂樹
さんがやさしく紙芝居上演のコツを伝授いたします。

⑨ やさしい展示解説
10月14日(水)・29日(木)・11月14日(土)
各日とも10:30~、14:00~(45分程度)
企画展示室前にお集まり下さい
参加費無料(ただし企画展チケットが必要です)

⑩ Twitter(ツイッター)で楽しむ企画展関連イベントを実施します。当館アカウント@yokorekihakuをフォローしてくださいね!

◆のイベントは事前申込みが必要です。
往復はがきに①ご希望のイベント名・開催日②〒・住所③氏名(かな)④年齢⑤電話番号⑥どこで開催を知
ったかを明記の上、下記までお送りください。はがき1枚につきおひとり様とさせていただきます。応募者多数
の場合は抽選になります。しめきり日はすべて、はがき必着、WEBは17:00受け付け終了となります。
【申込先】〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1 横浜市歴史博物館 すくすく展イベント係



横浜市歴史博物館
市営地下鉄「センター北」駅下車、徒歩5分
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
Tel.045-912-7777/Fax.045-912-7781

	観覧料(予定) ※()内は20名以上の団体料金		
	大人	大学生・高校生	中・小学生
企画展	300円(240)	200円(160)	100円(80)
常設展共通	500円(400)	300円(240)	100円(80)

(ご注意)
・この用紙は、機械で処理します
ので、金額を記入する際は、枠内
にはっきりと記入してください。
また、本票を汚したり、折り曲げ
たりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は
郵便局の払込機能付きATMでも
ご利用いただけます。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又
は郵便局の渉外員にお預けにな
るときは、引換えに預り証を必ずお
受け取りください。
・この用紙による、払込料金は、
ご依頼人様が負担することとなり
ます。
・ご依頼人様からご提出いただき
ました払込書に記載されたおと
ころ、おなまえ等は、加入者様に
通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠と
なるものですから大切に保管して
ください。

収入印紙
課税相当額以上
貼付
印

この場所には、何も記載しないでください。

毎週土曜日は
小・中・高校生は
観覧無料

「子づれ割」
未就学児同伴の場合、
観覧料は団体料金
(2割引)

次回企画展予告
横浜の遺跡展「港北の狩人たち」
横浜市指定登録文化財展(仮題)
12月5日(土)~11月11日(月祝)



2015年 10/10(土) ~ 11/23(月祝)
(休館日) 毎週月曜日 (開館時間) 9:00~17:00(券売は16:30まで)

横浜市歴史博物館
横浜市営地下鉄「センター北駅」下車 1番出口徒歩5分



〈主催〉横浜市歴史博物館 〈共催〉横浜市教育委員会 博物館デビュー支援事業実行委員会 〈後援〉横浜市子ども青少年局 公益社団法人神奈川県助産師会 公益社団法人日本助産師会
公益社団法人横浜市幼稚園協会 朝日新聞横浜総局 神奈川新聞社 産経新聞社横浜総局 日本経済新聞社横浜支局 毎日新聞横浜支局 読売新聞東京本社横浜支局 東京新聞横浜支局
NHK横浜放送局 tvk FMヨコハマ 〈協賛〉JA横浜 タッドウェイ 日精ビーアル 富士ゼロックス(株)
〈協力〉NPO法人 孫育て・ニッポン TwitterJapan 公益財団法人全国老人クラブ連合会 都筑アートプロジェクト 育児ミュージカル実行委員会

